

平成 29 年度 研究計画書

Research Plan FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカ II 講座 准教授
氏名 Name	岡本 淳子
専門分野 Academic Field	スペイン演劇

平成 29 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2017 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	スペインの劇作家アントニオ・ブエロ・バリェホとアルフォンソ・サストレ、そして検閲				
研究計画 (400 字～500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>フランコ時代の演劇に関する検閲の全容を把握すべくベルタ・ムニョス・カリス著の『フランコ時代の批判的スペイン演劇—検閲官の目から見て (El teatro crítico español durante el franquismo, visto por sus censores)』を読み進め、まとめる。</p> <p>ブエロ・バリェホに関しては、フランコ時代後半の作品、『理性の眠り (El sueño de la razón)』、『神々の到来 (Llegada de los dioses)』、『財団 (La Fundación)』、『爆裂 (La detonación)』の 4 作品に対する検閲報告書および検閲関連書類を整理し、分析する。</p> <p>アルフォンソ・サストレに関しては、1950 年代後半および 1960 年代に彼が執筆した作品、『カラス (El cuervo)』、『赤い大地 (Tierra roja)』、『悲しい目をしたウィリアム・テル (Guillermo Tell tiene los ojos tristes)』、『網にかかって (En la red)』、に対する検閲報告書および検閲関連書類を整理し、分析する。</p> <p>研究成果に関しては、学術論文にまとめ、学会誌に投稿する予定である。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	地域研究 (スペイン)	ヨーロッパ文学 (スペイン)	芸術一般 (演劇)	ヨーロッパ史・アメリカ史 (スペインの独裁制)	
キーワード Keywords*2	抵抗文学	スペイン演劇	国家権力	検閲	独裁制